

---

鉾山研究会

# ニューズレター No. 83

2011年3月23日

---

## 東北・関東大震災につき臨時特別号

法政大学のボアソナードタワー19階（経済学部資料室）で印刷していたニューズレターが、今回の大地震で大学構内立ち入り禁止のため用意していた総会文書など12ページ版のニューズレターの印刷が不能になりました。そのため拙宅の小さな印刷機ではA3の印刷できないため、総会通知のみのニューズレターとなりました。法政大学の機能が回復してから本格版のニューズレターを発行します。（村串）

鉾山研究会 連絡先

会長 村串仁三郎

〒270-0127 流山市富士見台2-5-16-13-401

電話・ファックス 0471-52-8952

事務所 国学院大学、若木タワー第913号、菅井益郎研究室

〒150-0011 渋谷区東4-10-28

## 1 鉾山研究会の研究大会・総会のお知らせ

日程 2011年4月23日（土） 午後1-5時

場所 法政大学市ヶ谷キャンパス、80年館7階丸会議室

I部 研究大会

近代新潟県の油田開発—西山油田の事例を中心に— 品田光春  
産業革命以降同製錬が自然環境と社会にもたらした  
影響と現代的課題 島崎光清

自著『近代日本における鉱物資源開発の展開

—その地域的背景を語る—』

原田洋一郎

中国炭鉱訪問の記録

寺本孝広

## Ⅱ部 総会

2010年度活動報告

村串仁三郎

2011年度活動方針

村串仁三郎

会計報告

久保 敦子

2010年度決算報告

2011年度予算案

その他の問題、規約改正についての提案

## 注意

4月23日の鉱山研究会の研究大会・総会は、法政大学市ヶ谷キャンパスの8階建の80年館で開催されますので、使用可能だと思われませんが、念のため総会出席者は、4月23日の2, 3日前に、必ずeメールまたは電話で私のところに開催の可否を確認して下さい。法政大学の地震によるダメージは相当大きいようで、卒業式は中止され、今入学式の開催も危ぶまれています。研究大会・総会開催不能の場合は、別途開催を計画します。

このニューズレターは、『鉱山研究』に同封して送られます。なお『鉱山研究』は、立派なものになりましたが、予想に上回って投稿者が多く、通常の2倍の印刷費となり、今期会計15万円ほどの赤字となりました。予期していたことではありますが、総会でこの対策を考えなくてはならなくなりました。

なお会員の原田洋一郎さんが大労作を刊行されました。宣伝用のチラシを同封しました。

## 追記

昨年お世話になった釜石が大災害にあって、全面崩壊状態にあります。幸い森一欣さんや釜石鉱山関係者の多くのかたがたがご無事の様子です。3月18日頃釜石に飛んだ小野崎敏さんから情報をえました。小野崎さんの釜石の実情報告を載せることにしていましたが、今回はパスせざるをえません。

最後に災害にあわれ命を落とされたり、ご不幸にあわれている東北・関東の皆様方に哀悼と同情の気持ちを記します。鉱山研究として何かやらなければならないと感じています。(村串)